

「ゲンゴロウプロジェクト」 －わたしたちの飯室に帰ってきて！－



実施担当者 広島市立飯室小学校
教諭 谷口 絵美

1 はじめに

一昨年度から、5年生児童が総合的な学習の時間に「ゲンゴロウプロジェクト」を始めました。例年の米作りを行うとともに農薬を使わず昔のような環境になれば絶滅危惧種であるゲンゴロウが戻り、水田で棲息できるのではないだろうかと期待する取組でした。コロナウィルスによる臨時休業の影響で活動が進まない中で、出会ったことのないゲンゴロウに対して思いはつ通り、ゲンゴロウの特徴、住みやすい環境、発見した時の育て方などの児童主体となり、自ら課題を見つけ、学習を進めていきました。

2 これまでの取組

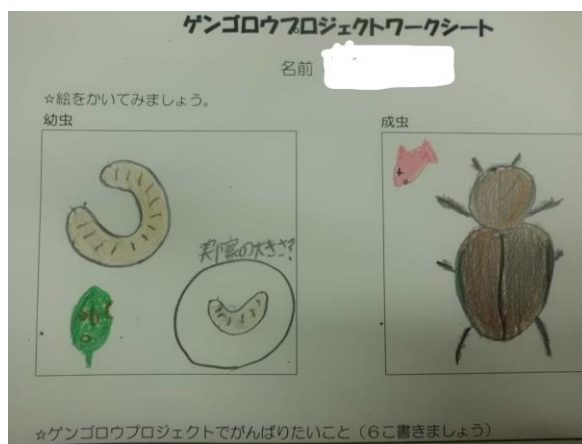
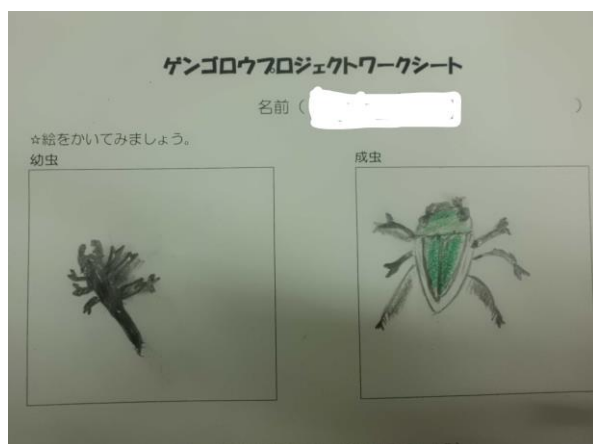
2-1 ゲンゴロウについて知ろう！



ゲンゴロウの生態について教えて
いただきました。



実際にゲンゴロウ池に行き、ゲンゴ
ロウ池の日々の管理や観察の仕方を教
えていただきました。



ゲンゴロウの幼虫と成虫の絵をかいてみました。見たことがないので、体の形も大きさも分かりませんでした。

まずは、ゲンゴロウについて知るためにゲストティーチャーをお呼びして学習しました。なぜゲンゴロウが見られなくなったのか、ゲンゴロウが住みやすいための環境づくりなどについて教えていただきました。児童はゲンゴロウを見たことがないので、絵を描いてみると様々な形になりました。それだけゲンゴロウはあまり知られていないことが分かりました。その後、児童が命名したゲンゴロウ池に行き、ゲンゴロウの住みやすい環境づくりについて教えていただき、これからのプロジェクトの進め方を知ることができました。児童は、「ゲンゴロウが飯室にやって来るために頑張っていきたい。」などの思いをもつことができました。

2-2 6年生と一緒に観察と環境整備



6年生にゲンゴロウ池の管理の方法や観察の仕方について教えてもらいました。

コロナウィルスの影響により、4・5月が臨時休校になりました。分散登校の日に昨年度ゲンゴロウプロジェクトに取り組んだ6年生と一緒に久しぶりにゲンゴロウ池に行きました。ゲンゴロウ池の草ぬきや生き物探しをしました。草ぬきでは、生き物が住みやすいように雑草をぬいていきました。また、鳥が池の中に入ってエサを探している姿を児童がを見つけ、網目の大きなネットをはりました。生き物探しでは、6年生にあみを使って、虫の捕まえ方を教えてもらいました。

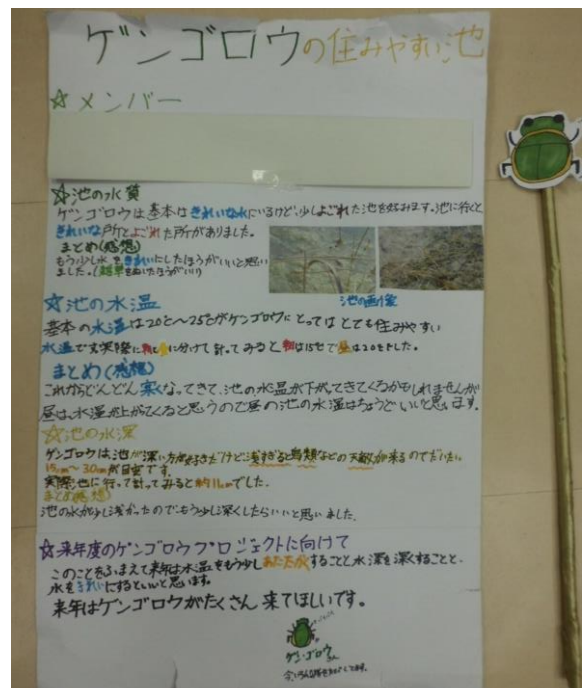
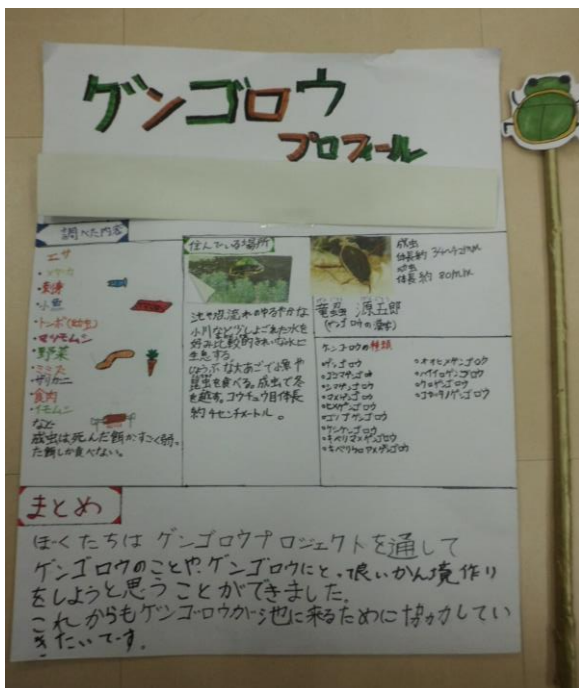
2-3 みんなでゲンゴロウ池の観察！

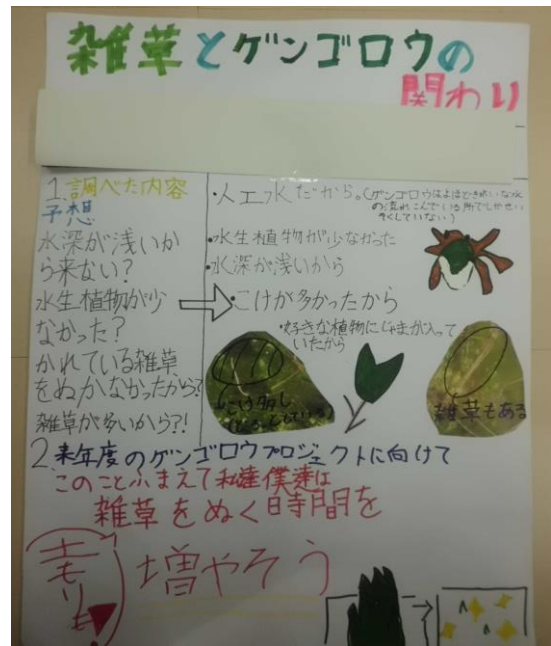
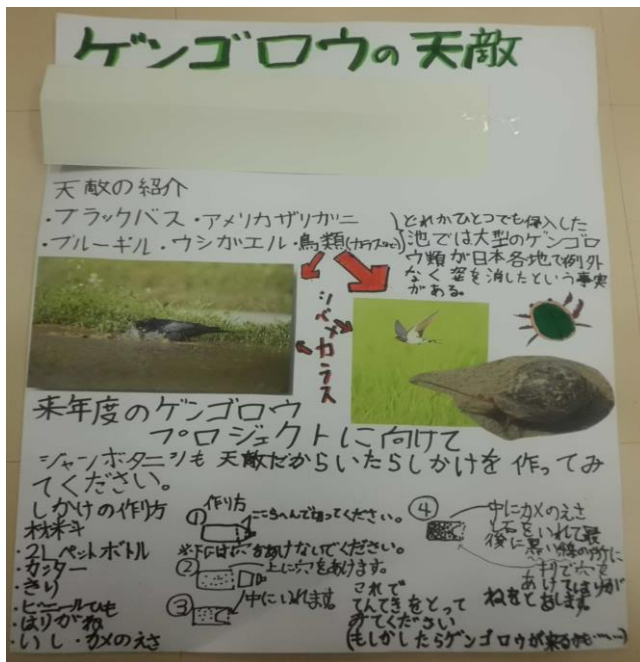


総合的な学習の時間を使って、定期的に草ぬきや観察を行いました。ゲンゴロウはなかなかやって来ませんが、ヒメゲンゴロウやシマゲンゴロウ、その他の水生昆虫がやって来て、少しだけ水生昆虫に詳しくなりました！

コロナウィルスの影響で臨時休校になり、ゲンゴロウ池の観察の回数は少なくなりましたが、児童は、日々のゲンゴロウ池の観察を楽しみにしています。ゲンゴロウ池に植えている「くわい」の茎に卵を産むことを聞いて、注意深く観察しています。また、様々な観察グッズを使って、生き物を探しています。ゲンゴロウはなかなかやって来ませんが、ゲンゴロウ池に生き物が来ることは自然な環境に近いことを児童は感じています。これからも観察を継続していきたいです。

2-4 ゲンゴロウプロジェクトのまとめとこれからの課題





ゲンゴロウプロジェクトのまとめとして、児童が調べたいことを挙げ、「ゲンゴロウプロフィール」「ゲンゴロウの住みやすい池」「雑草とゲンゴロウの関わり」「ゲンゴロウの天敵」についてグループごとに新聞を作り、発表しました。実際にゲンゴロウ池に行き、水質について調べたり、ゲンゴロウ池の持ち主である地域の方にインタビューをしたりしてまとめていきました。調べていくうちに、ゲンゴロウの住みやすい環境づくりをするためには、様々な取組が必要であることが分かりました。

3 まとめ

この活動を通して、児童は次のような感想をもちました。

- ・様々な観察セットを使うことができ、楽しく水生昆虫の観察をすることができた。
- ・ゲンゴロウという生き物について名前も知らなかったけれど、調べていくうちにゲンゴロウの生態について少しでも知ることができて嬉しかった。
- ・ゲンゴロウには、多くの天敵がいることが分かり、天敵を捕まえるためのしかけをつくることも必要だと思った。
- ・日々の環境整備も必要だと分かり、雑草を抜くことやある程度の水深を保持することも観察を通して分かった。
- ・ゲンゴロウはやって来なかったけれど、「ヒメゲンゴロウ」や「シマゲンゴロウ」などの水生昆虫がやって来て嬉しかった。水生昆虫の名前をたくさん知ることができた。
- ・ゲンゴロウが飯室に戻ってくるために、これからも「ゲンゴロウプロジェクト」を続けていきたい。ゲンゴロウ池がもっときれいな水になってほしい。

謝辞

本研究を行うにあたり、地域の方々、ゲストティーチャーの方々に大変お世話になりました。また、公益財団法人中谷医工計測技術振興財団による令和2年度科学教育振興助成を受けることで、多くの方と関わりながら活動を展開でき、充実した観察を行うことができました。厚く御礼申し上げます。

以上